



「お伝と伝じろう」を活用しておうちで学ぼう

- いま、新型コロナウイルスの影響で「学校での学習を補う(学習の遅れを取り戻す)教材」や「家庭で子どもが自主的に取り組める教材」のニーズが高まっています。
- 小学3～6年生向け国語番組『お伝と伝じろう』には、番組とともに「家庭用ワークシート」が用意されていますので、ぜひご活用ください。
- 第15回「目上の人と話すとき」から、第19回「劇で表現しよう」までの5回分の「家庭用ワークシート」があります。
- そのほかの回では教室での学習のための、「学校用指導案」や「学校用ワークシート」が用意されています。あわせて活用してください。

家庭用ワークシートの利用方法

1

番組を選ぶ／教材をチェックする



学校

- ・トップページの **配信リスト** から授業で使う番組回(15回～19回)を選び、番組の内容を確認する
- ・ **きょうざい** でその回の **家庭用ワークシート** を確認する



2

児童に視聴する番組回と家庭用ワークシートを指示する



学校

該当回の **家庭用ワークシート** を印刷して配布するか、各家庭でプリントアウトして使用してもらうことで、子どもたちが家庭で取り組みます



3

児童は番組を視聴し、ワークシートに取り組む



家庭

ワークシート

各番組回のテーマの理解をうながし、内容にそったワークに取り組むことで子どもたちがひとりで学ぶことができます。



4

ワークシートを児童みんなで振り返り、学習進度を確認



学校

- ・お伝と伝じろうの **ワークシート** について発表、共有することで、子どもたち全員で家庭で学習したことを振り返る(学習進度の確認)
- ・ **ワークシート** を提出させ、学習できたかを確認(学習進度の確認)
- ・必要に応じて発展学習を行ってください



第15回「目上の人と話すとき」ワークシート